

親の会 1999年(平成11年)8月

第 17 号

この子等の幸せを考える親の会  
檜の木グループ

事務局

〒494-0018 尾西市富田漆畑16番地

TEL/FAX 0586-61-6055

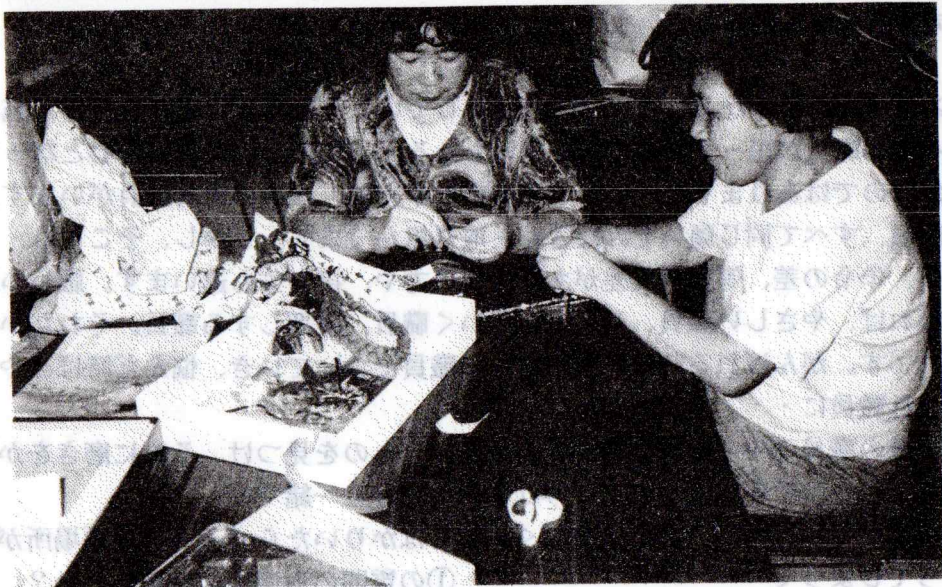
編集責任者： 広報・研修部

# きぼう

## 手芸品製作がんばっています！

この子等の幸せを考える親の会では、主な活動のひとつに地域の方々とのふれあいを求めて、そして会の資金づくりの一環として、会員(現在115名)が手芸品を作ってバザーで販売する活動があります。製作活動は、毎月1回市内の南部公民館の一室をお借りして、手芸品やマットの材料である靴下の製造時に出るわっか(廃材の再利用)の色分け作業などに励んでいます。

手芸品には刺し子の製品、刺繍の製品、編み物の製品、ミシンを使う袋物、リース…など様々です。どれも会員が心をこめて作っております。また新しい手芸品の開発に取り組んでおり、何かいい作品がありましたらご紹介ください。市民の皆様が製作やバザーにお立寄り下さることを心よりお待ちしております。



手芸品の製作に励む会員たち—南部公民館にて。

## (2) 8 (甲) (1) 親の会会報

榎の木コーナー

### 施設のしつけ

『睨』・・・ 礼儀作法を正しく教え込むこと (広辞苑より)

前回の『希望』、総会の質疑応答の欄に『しつけ』という項目がありました。

#### 保護者の人の質問・・・

榎の木でのしつけについて、ソフトタッチの職員さんとそうでない職員さんがいる。厳しくしてほしい。

#### 職員の回答

しつけは、本人に課題として出すものではない、職員がまず手本を示して本人にわからせる。形の上ではなく中身として伝えていきたい。

この内容で、色々な意見がまた出てきました。私自身3人の保護者からの質問せめにもありました。

- ① どうして同じ失敗をしても、やさしく許す職員と怒る職員がいるのか。
- ② 職員が手本を見せているだけで、本当に身につくのか。
- ③ 本当に職員は、よい手本を示しているのか。 等々

基本的に榎の木は、しつけを行なうところではないと考えています。なぜなら、みなさんは大人だし、職員も大人だからであります。ただし、榎の木の中で基本的な生活習慣を身につけること、生命に危険なことや健康を害することをしない、社会の中で決して認められない行動をしない・・・ 等々色々な事象がありますがみなさんと職員が一緒になって、それらについて考え、学習していく事が榎の木の考え方であると思っています。

みなさんの苦手なところを、より良くしていこうとすること。これは、施設のすべての職員が思っていることです。もちろん、作業室の職員が中心となって取り組むではありますが・・・ 作業室の中では、複数の男女職員がいます。その職員、すべて同じ願いでみなさんと取り組んでいます。しかし、そこには、男女の差、年齢の差、等の個人差があり、言い方や、接し方も違います。厳しい職員もいれば、やさしい職員、リードしていく職員、後押しする職員。それだからいいのです。がんばれる時は、リードする職員についていき、悩んだ時は、やさしい女性職員に・・・

複数の職員の中で、みなさんは自分というものを見つけ、それに磨きをかけていくと思うのです。そうです、みなさんの家庭と一緒にです。

職員すべてが、同じ口調で、厳しく怒ってばかりいたら・・・ 逃げ場所がなくなってしまう・・・

①の質問の返事になりましたか？

## 榎の木コーナー

榎の木において、みなさんは職員とともに仕事を中心としたお付き合いをしています。仕事をすすめる上でのルール、人間関係、生活のリズムなど、その人の現状にあわせて学習をすすめています。仕事をするという事を、みなさんに学習していただく為には、まず職員が手本を示さなくてはなりません。職員ができないのに、職員が怠けているのに・・・みなさんが仕事が前向きになる訳がありません。職員の背中をみて、みなさんは勉強していくと私も思っています。

ただし、他者や自分を傷つける事、社会に反する行動をするような事、失敗すると本人が傷ついてしまう事などは、職員はそのみなさんへ強く訴えかけることが必要だと思っています。

ここで、何代か前の施設長から教わったことを紹介します・・・

指導員として

(a) その人の将来に責任を持ってないのに、厳しくばかりしている職員

(b) その人の将来に責任を持ってないから、やさしいままの職員

(c) その人の将来に責任を持てるから、厳しくもできる職員

(a)は、すぐに退職すべき指導員。(b)は、普通の施設の指導員

(c)は、榎の木に必要な指導員。

②の回答となりましたか？

さて、残った質問の③ですね。

これは、すべての職員が自問し続けなければならないことだと思います。人を良い方向に変えようとするならば、まず自分が変わるかどうかです。自分が変わらないのに、人を変えられるはずがないからです。そこで、自分に厳しく、課題をもって一日一日をみなさんとお付き合いすること。そして、みなさんから学ばせてもらう。みなさんが悩んでいた、変わった行動をした時は、まず自分のせいではないのか？と考える。

こういったことを考えると、みなさんが職員をしつけしているようですね。

榎の木が一番大切にしたいことは、みなさんと職員が榎の木という場で、共に考え、共に学ぶことです。そこには、上下関係がなく、しつけという言葉も存在しません。お互いの人生の事を考え合い、勉強し合って、より良いものをつくっていければ・・・



櫛の木コーナー

## ある利用者の方との買物

今日は、待ちに待った買物学習の日。職員も朝から「今日は、買物だよ」との声かけで雰囲気づくり。午前中に買物に行かれる方々を横目に、作業を進められる。この間も、今日の買物で何を買おうか?とか、大好きな缶コーヒーを飲もうか?などと、はなしかけるのとニコニコしながらアアアと答えてくれる。

昼食を終えていよいよ買物へ。A君は、いつも近くのカネスエへ買物に行くのですが、彼は車に乗ることが大好きなので、買物の場へ移動する間も楽しい時間であり、表情よく大きな声ではしゃいでいる。A君は、場面の切り換えが苦手な方で、初めての買物の時はなかなか車から降りられなかったのですが、今ではカネスエに着くと車から飛び出すように出ていきます。店内に入るとA君の興奮はさらに高まる。お菓子売場に行くと、周りをじっくり見渡し自分のお気に入りのお菓子を探しだし、自分でカゴの中へ入れる。職員が新発売のお菓子を薦めても、決して自分のこだわりはくずさない。買物を終えて上機嫌でお店を出て、さて今日は何を食べようか? (いつも残ったお金で何か食べに行くので) と考えていると、B君が買物に来た時に利用している、お店の隣にある売店のかき氷の貼り紙が目に入り、かき氷を食べる事に。(今までもそうですが、買物の時は色々な経験を積んでもらい、その中から新しい楽しみを見つけてもらえたらと思い、色々な事にチャレンジしてもらっています。私にとってもチャレンジとなっています。)注文をし、かき氷が出来上がるのを待っていると、女性の店員さんが「いつも来てくれるB君はどうしてる? 元気?」と声をかけてくれ、私も突然のことで驚いたのですが、それと同時に嬉しくなってしまう、気がつくやうにB君について色々な話をしていました。A君とお店の前でかき氷を食べている時も、スプーンを貸してくれたリフキンを持ってきてくれたり、A君に「おいしい? ゆっくり食べていきな!」と声をかけてくれるなど、嬉しくなることばかりでしたし、関心を持って頂いているのだと実感しました。

買物に来ている人、キャッシュコーナーで待ってる人、車のなかで買物の帰りを待っている人、お店の人、色々な人がいらっしやっただけですが、A君の本当に楽しく嬉しそうなお表情は、皆に伝わったのではないかと思いますし、何かを感じてもらえたのではと思います。このような光景が日常的なものになったら、と思いつつ今後もA君の新しい楽しみが見つかるような買物を続けていきたいと思っています。



◆ 謝開会大の誦益木の野 《収益事業部》 (8) ◆

# 夏の物資販売 ご協力 ありがとうございます

今回も皆様からたくさんご注文を頂き、おかげさまで 320,200円の収益を上げることができました。物資販売の活動も少しずつ定着しつつあり、皆様方のご理解とご協力に深く感謝いたします。ありがとうございました。

今後ともよろしくお願いいたします。

- なお、売上ベスト3は
- ①ビーフカレーデラックス 65個
  - ②むぎ茶ティーパック 42個
  - ③牛乳deココア 35個



## 【バザー売上報告】

6/6 木曾川作業所バザー ¥14,230  
ありがとうございました。

## こんな袋物いかが？

現在製作中の手芸品です。貴女のお手元にはいかがですか。



トートバック



バケツ型バック



巾着型手提げ

♣ 8月10日、櫛の木盆踊り大会開催 ♣  
ご来場下さい！

三条コミュニティ太鼓でオープニング、模擬店には30名のボランティアさんが応援、浴衣姿の踊りの輪が幾重にも拡がり、花火が上がる…、納涼盆踊り大会にうちわ片手にお越しください。

- 期日 8月10日(火)  
場所 櫛の木作業所  
時間 午後5時30分から午後9時まで  
曲目 起音頭ほか6曲  
模擬店 とうもろこし、焼きうどん、金魚すくい、  
など全14店舗  
その他 お車・自転車の迷惑駐車は避けてくださいネ。



♥ 手芸製作会お立寄りくださ〜い ♥



- 期日 8月は24日(火)  
9月は22日(水)  
時間 いずれも午前9時半から午後3時まで  
場所 南部公民館  
内容 リース・ミニツリーなど  
その他 飛込み歓迎です。

♣ 陶芸教室ご参加ください ♣

- 期日 8月26日(木)  
時間 午前9時30分から午後3時まで  
場所 南部公民館  
作成 お皿やお人形など  
その他 参加希望者は事務局までお電話下さい。  
初めての方も歓迎です。

